

| めざす学校像・子ども像・教員像   | 課題                 | 今後の改善方策   |
|---|--------------------|---|
| <p>【めざす学校像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伸び伸びと学び合い、達成感を味わえる学校</li> <li>・みんなといることが楽しく、自律と共生ができる学校</li> <li>・心身の健康が高められる学校</li> <li>・安全で安心な学校</li> <li>・連携し組織的に機能する学校</li> </ul> <p>【めざす子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やさしい子…人とつながり、協力しながらよりよい人間関係を築き、夢と感動を大切にできる板北っ子</li> <li>・たくましい子…自他の命を大切にしながら、何事にも勇気を持って挑戦しようとする板北っ子</li> <li>・かんがえる子…仲間と知恵をふりしぼり、「わかる」ことを楽しむ、学び合う板北っ子</li> </ul> <p>【求められる教師像】</p> | <p>確かな学力の向上</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・目字と宿題の差別化を図り、目字ノートの活用を共通理解から共通実践へと全職員で取り組む。</li> <li>・4月に2年生以上に学力テストを実施し、弱点を分析し具体的取り組みの実践と授業改善につなげていく。</li> <li>・「考える」「議論する」「授業づくり」を目指し、10月のA事業を成功させる。</li> </ul> |
| <p>【めざす子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やさしい子…人とつながり、協力しながらよりよい人間関係を築き、夢と感動を大切にできる板北っ子</li> <li>・たくましい子…自他の命を大切にしながら、何事にも勇気を持って挑戦しようとする板北っ子</li> <li>・かんがえる子…仲間と知恵をふりしぼり、「わかる」ことを楽しむ、学び合う板北っ子</li> </ul>   | <p>仲間意識の向上</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく豊かな学級・学校生活を送らせるために、特別活動を核として集団づくりに力を入れる。そのためには、全校朝会や修学旅行等の行事を通して、児童の考えから企画・運営させ実践に結びつける。そうすることで、仲間意識の高まりを期待したい。</li> </ul>                                     |
| <p>【めざす子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やさしい子…人とつながり、協力しながらよりよい人間関係を築き、夢と感動を大切にできる板北っ子</li> <li>・たくましい子…自他の命を大切にしながら、何事にも勇気を持って挑戦しようとする板北っ子</li> <li>・かんがえる子…仲間と知恵をふりしぼり、「わかる」ことを楽しむ、学び合う板北っ子</li> </ul>   | <p>安全・安心の学校づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気持ちのよい挨拶指導・清掃指導の徹底を図り、落ち着いた学校生活が身につくようにして行く。</li> <li>・地域コーディネーターとの連携をしっかりと取り、地域の教育力を教育課程の中に確実に位置づけ、学校・家庭・地域の繋がりをますます強固なものにして行く。</li> </ul>                       |

| 重点目標  | 指標(取組指標・成果指標)  | 達成状況についての説明   |
|---|--|---|
| <p>確かな学力を育成(家庭学習の習慣化と分かる授業づくり)</p>                    | <p>「家庭学習の約束」に明記した学習時間の達成と宿題提出率100%と自学提出率80%をめざす。</p> <p>学力調査の結果分析と課題把握について、校務分掌を機能させ、全職員による研修会を年2回実施する。</p> <p>学習参観等に学校サポーター等による授業評価を実施し、授業評価の分析とそれに基づく授業改善に取り組む。</p> <p>算数科を中心とした分割授業を低中高学年全てで実践し、分かる授業づくりを通して学習意欲の向上を目指す。</p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字や計算ドリル、音読の三セットの家庭学習はどの学年も取り組んできた。宿題の定着率を上げるために、放課後の自学ルームを開設。個別指導も含めながらも定着しつつある。</li> <li>・5・6年生似たいし自学ノートが1冊終わるごとに「がんばりシール」を校長自ら貼ってやり意欲は高まってきている。次年度は全学年で実施する。</li> <li>・学力調査では「努力を要する」が続き、伸び悩んでいる。「もっとよくなりたい」という意欲面に課題があることが分かった。</li> <li>・すき間時間を使っている「かけ算マスター」や「割り算」「分数」の特訓教室、自己選択制による算数科の分割授業など、学力補充教員による取組が充実してきた。</li> </ul>   |
| <p>仲間意識の向上(基本的生活習慣・規範意識・心の教育の充実を図る)</p>               | <p>時刻に基づき規則正しい生活の徹底を図る。特に1時の準備や机上の学習用具の置き方は100%の達成をめざす。</p> <p>集団活動を通して規律のある集団行動がとれるようになるために、全校朝会を活用し全職員で指導していく。</p> <p>ユニバーサルデザインに基づき教室づくりの構築を図り、支持的風土に満ちた学級集団をつくる。学校が楽しい率90%達成を目指す。</p> <p>時刻に基づき規則正しい生活の徹底を図るために結果分析と課題把握から改善策の研修会を年2回実施する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律や基本的な生活習慣等、懇談会や学校便り等で啓発を繰り返させ、教職員への意識付けにもなった。机上の道具の置き方、靴のかかと揃え、傘の片付け方など達成率は90%程度まで伸びた。</li> <li>・全校朝会や修学旅行等の行事や代表委員会・児童会集会活動等の特別活動で、子ども達の手によって企画・運営させる実践できた。教師の支援が多かったが、子ども達の達成感が大きく次年度、自主的な活動へと発展させたい。</li> <li>・支持的風土づくりの研修会を夏休みに仕組み、学級集団づくりへの意欲が高まりつつある。</li> <li>・いじめゼロを目標に取り組みを児童会で企画・運営させたことで自分たちの問題としての意識が高まった。</li> </ul> |
| <p>安心・安全の学校づくり(保護者・地域・関係諸機関との連携を強化した開かれた学校づくりの推進)</p> | <p>運動場で元気に遊ぶ子どもの割合を高め、危険予知ができる子どもの育成を図る。</p> <p>「帰りの健康観察」の徹底(帰りの会のプログラムへの位置づけ)と不安を持ったら迷わず保護者へ連絡・家庭訪問の徹底する。</p> <p>ユニバーサルデザインに基づき学校環境づくりをめざす。靴や傘を揃えたり清掃用具の整理整頓を視覚的に訴える掲手夜袋を準備を精力的に情報提供(手帳便り)11月1回を行い学校便り増刊号は、月2回の発行を目指し、開かれた学校づくりを目指す。</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室を運動場の見える位置に移動。危険な箇所に設置された鉄棒の移動ができた。朝休みの運動場の開放等で、元気に外遊びをする子ども達が増えた。毎月の安全点検の徹底と、遊具の使い方、休み時間の過ごし方など教師自らが一緒に遊びながら安全指導に心がけた。</li> <li>・「帰りの健康観察」は次年度も継続する。保護者への連絡や家庭訪問などの連携も細やかに取るようになってきた。</li> <li>・靴そろえはかなりよくなってきた。次年度さらにUD教育の研修を積み重ね、具体的な手だてまで考え実践していきたい。</li> <li>・HPが更新された。学校便りに学校運営の具体的な実践紹介を載せ、アピールしてきた。</li> </ul>             |

| 学校関係者評価についての説明(評価委員からの意見・要望・改善に向けた提言等)  |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校サポーターの意見を職員間に広めていると思う。地域の人の意見をもっと先生達は知るべきであり、そこから学校改善ができると思う。もっと学校サポーターを利用してもいいと思う。</li> <li>・本年度は、様々な行事に案内状が届いたので学校に行きやすかった。次年度は、私たちが積極的に授業参観に参加してよりよい授業づくりに協力できればと思っている。</li> </ul> |